

ながと協働アクションプラン ～未来にむけて、やろうやあ!～



平成25年度集落機能再生モデル事業「自主防災訓練を実施する野波瀬自治会」

上の写真は、市民協働の一環として取組が始まった「みすみ市民協働推進協議会」の活動だよ！

「わっちゃ」が、いろいろな市民協働の紹介をするよ！



市民協働イメージキャラクター 名前：「わっちゃ」

【まちの色々な人と協力する「和」と方言の「●●っちゃ」を合わせました】

【深川中学校2年「小田かなみ」さんの作】(平成26年2月)

人口減少と少子高齢化等が進む中において、安心して暮らせる住みよいまちを創り育てていくためには、市民、地域コミュニティ、市民活動団体、事業者及び行政が、それぞれの特徴を生かし、お互いが連携し、協力し合っていくことが重要です。

市では、平成24年7月に「長門市みんなで進める市民協働によるまちづくり条例」、平成26年2月に「ながと協働アクションプラン」を策定しました。

このリーフレットは、「ながと協働アクションプラン」の内容を分かりやすくしたものです。

Q. なぜこのアクションプランを策定したの？



A. 少子高齢化の進行や地方分権などにより、今までの仕組みでは、きめ細かな市民サービスの提供が困難になる状況が生じているよ！

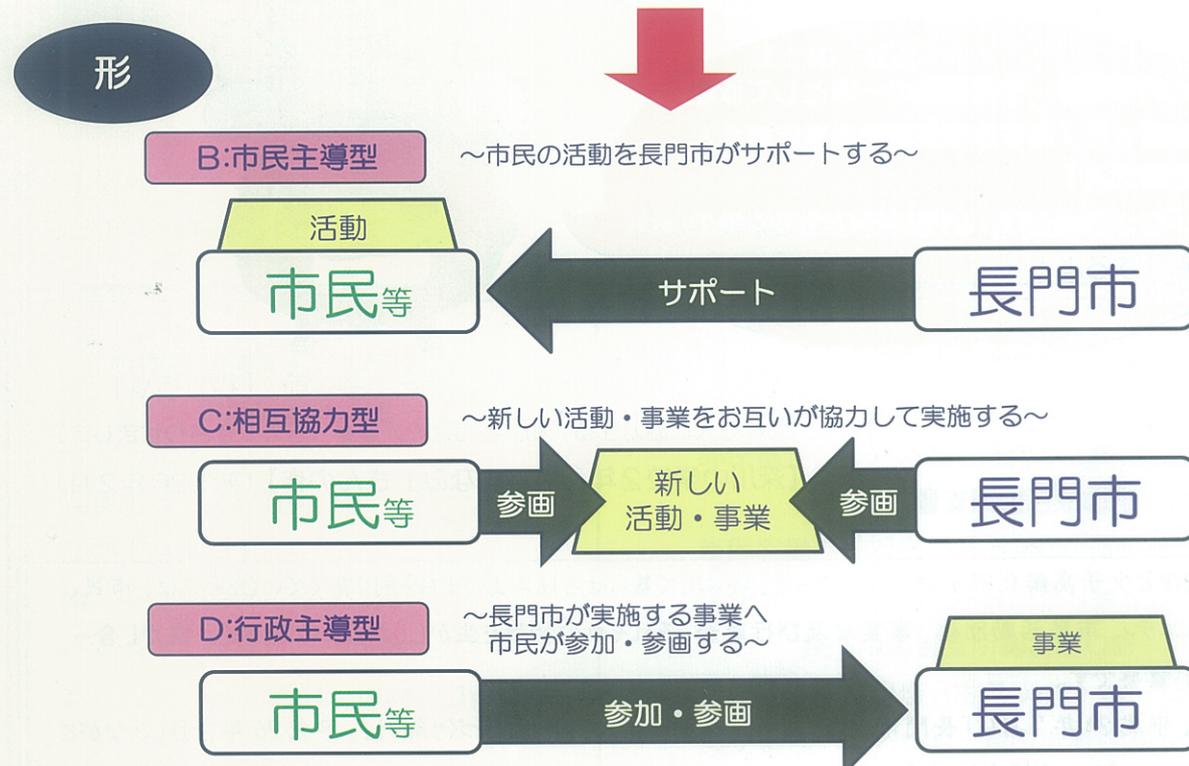
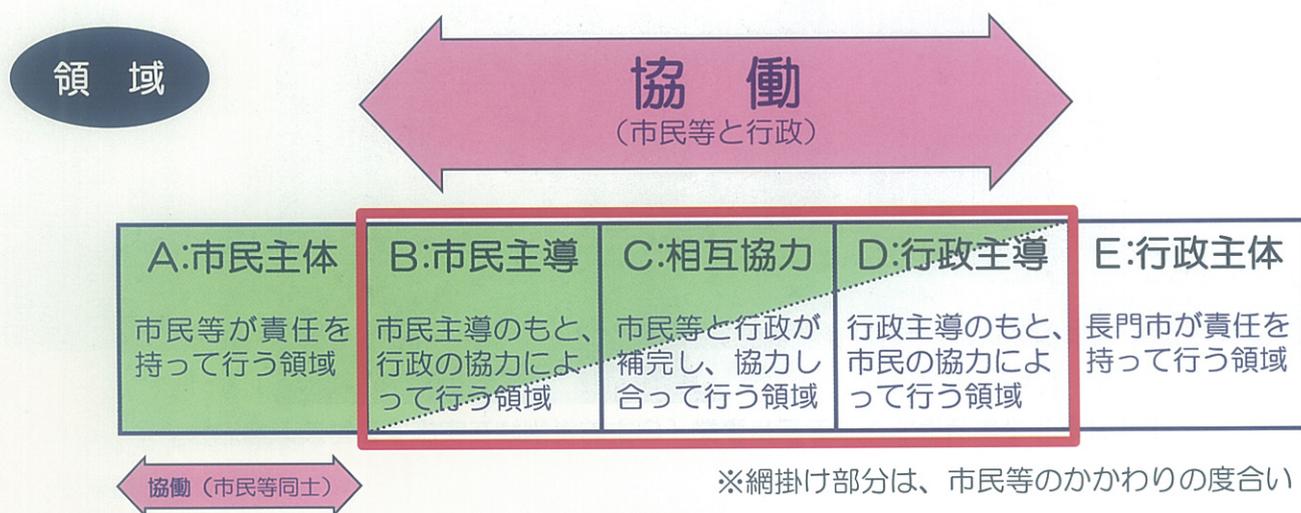
また、多様化・複雑化する市民ニーズの中で、地域課題の解決ができないことも多くなっているよ！

このようなことを解決するためには、市民等・行政が「お互い協力し合うこと」が必要だよ！

だから、これからの取組をみんなに知ってもらおうと思って作ったんだ！

● 「市民協働」のイメージ

市民等・長門市が協働によるまちづくりを行う場合、活動の領域が重なり合う部分があります。この重なり合う部分（下図のB・C・D）が協働しやすい領域と考えられます。



【注】 図中「市民等」とは、市民、地域コミュニティ、市民活動団体及び事業者を総称したものです。

●長門市が目指す「市民協働」の姿

※二つの柱により取り組みます

①「弱体化した集落機能の再生」

- ・地域（複数の自治会）の課題等を見つけ、解決に向けた取組をする！
- ・その地域にあった「まちづくり」を進め、地域を元気にする！

※平成 25 年度から三隅地域と油谷宇津賀地域で取組を始めました！

②「市民活動団体の活性化」

- ・市内で活動する「市民活動団体」から提案された公益性の高い事業を応援し、まちを元気に（活性化）する！

市内における活動事例を紹介します

誇りを持って住み続けたい地域へ
「地域住民への配食サービス」



NPO法人ゆうゆうグリーン俵山

故郷の里山を守り次世代へ
「森林体験学習（椎茸）」



千畳里山の会

次の世代に美しい海を引き継ぐ
「ビーチクリーン大作戦」



母なる海を守る会

市民協働
シンポジウム
事例発表団体

地域で地域を支える活動
「交通弱者への移送サービス」



角山山坂見守り隊

地域住民が集う場として
「買い物弱者へのサービス」



古市ひろば

ながとふるさと緑化プロジェクト
「みんなで藻場を再生しよう」



大津緑洋高校 水産校舎

ここでは、平成25年度から始まった市民協働事業の一環で「集落機能再生モデル事業」に取り組む2つの協議会を紹介するよ！



宇津賀地区まちづくり協議会



「宇津賀ふるさとまつり」

【平成25年度の取組】

- 宇津賀ふるさとまつりの開催
- 地域資源の掘り起こしや観光振興 など

みすみ市民協働推進協議会



「協議会設立記念講演」

【平成25年度の取組】

- 自主防災活動
- 各自治会が集落環境の点検と、そのとりまとめ など

●アクションプランの期間

平成25年度から平成28年度までの4年間です。評価による見直しを行っていきます。

長門市企画総務部企画政策課 市民協働推進室

郵便番号 759-4192
長門市東深川 1339-2
電話 0837-23-1229
ファックス 0837-22-0135
Eメール kyodo@city.nagato.lg.jp

長門市三隅支所総合窓口課

市民協働推進担当（電話 0837-43-0221）
郵便番号 759-3802 長門市三隅中 1473

長門市日置支所総合窓口課

市民協働推進担当（電話 0837-37-2111）
郵便番号 759-4401 長門市日置上 5926

長門市油谷支所総合窓口課

市民協働推進担当（電話 0837-32-1111）
郵便番号 759-4503 長門市油谷新別名 964

※アクションプランの詳細版は、市ホームページ「行政情報」の中にある「各種計画等資料」をご覧ください。